

あなたを きれいに する技術

美容外科医が教える自然な美しさと若々しい生き方

ケミカルピーリングと医療レーザー永久脱毛 Vol.1

一般の方にとって美容外科のイメージは「二重術」「隆鼻術」「豊胸術」などでしょう。しかしそれだけではなく、現在はアンチエイジング、美肌なども美容外科の重要な分野です。この連載では美容外科の真髄とその効果についてお伝えしていきます。今月は美肌と医療レーザー・永久脱毛についてです。

美肌

しかし、最近は環境の悪化でオゾンホールが拡大し続いているため、本来、地球に到達しにくいUV-Cも大量に浴びるようになってきました。そのUV-Cは、皮膚内部では上記のほかに、メラノサイトを増やし、免疫細胞の減少を引き起こします。また真

UV-A 長くて細い波長。皮膚の底層から、真皮まで達します。メラニンの働きを活発にし、皮膚に多量のメラニンが送り込まれ、結果肌の色を黒くします。

UV-B UV-Aよりは短い中間の波長。ほとんどが表皮に吸収され、UV-Aよりも皮膚に対する刺激が多く、日光によるやけどや水ぶくれつくることもあり、細胞の遺伝子も傷つけます。

スベスベな肌を持つのは女性の永遠のテーマのひとつ。はるか古代文明の時代から女性の身だしなみとしてむだ毛処理が行なわれてきましたが、現代ではさまざまな方法で容易に美しさを手に入れることができます。ようになりました。その中で現在一

医療レーザー永久脱毛

角質層を取り除き、その自然治癒によつて、皮膚の機能改善を図る治療です。シミやシワ、クスミ、そして白肌など、また肌質の改善の他、ニキビ跡の治療を目的として使田されます。ケミカルピーリングの効果としてよく『ベビースキン』になるという表現がされるよう、自然治癒により再生した皮膚は、きめ細かさやハリ、潤いなど、さまざまな機能改善が期待されます。

毛の成長には毛周期(成長期、退行期、休止期)があります。レーザー治療は、成長期の毛には効果がありますが、退行期、休止期の毛にはあまり効果がありません。従って、完全な脱毛の効果を得るためにには、最低3～5回の治療が必要です。一般的には5～6回かかります。第1回自治療から2回目まで、1ヶ月の期間を置

反応することです。レーザー脱毛では主に、アレキサンドライトレーザーが使用され、その波長は毛根のメラニン色素だけに反応し、吸収されるレーザーエネルギーは毛根部へ放熱され、毛母、毛乳頭などのポイントを熱で破壊してしまいます。再びこの毛根からは毛が生えきません。このことから永久に脱毛状態を維持します。メラニン色素が多い日本人には、アレキサンダンドライトレーザーが向いているのです。



盛・美容外科 SHENG COSMETIC SURGERY CLINIC
上海市浦東新区○山西路1029号中電大酒店1603室
完全予約制 月~土9:00~18:00※日本人スタッフ常駐/各種カード可
TEL : 021-5878-8082 (日本語) 021-5878-8183 (中国語)

For more information about the study, please contact Dr. Michael J. Kupferschmidt at (415) 502-2555 or via email at kupferschmidt@ucsf.edu.

皮の弾力繊維(コラーゲン)と結合繊維(エラスチン)の配列が荒らされ、筋肉の長さの衰えにも影響します。筋

番確実な方法は医療レーザー永久脱毛です。

久脱毛が完了します。理論上は全身どこでもできます。脱毛前は、あまり日焼けしないこと。肌が黒くなると火傷しやすいからです。また、照射直後にも日焼けを避けましょう。

レーザー脱毛は電気針脱毛に比べて短時間で処理ができ、感染などの心配もありません。日本でも盛んにレーザー脱毛が行われていますが、特にエステサロンなどでの不適切な使用によるトラブルも多発しています。厚生労働省は「医師免許を有しない者がレーザー脱毛やその他の強力なエネルギーを持つ光線を使用した脱毛行為を行うことは医師法に違反する」との見解を示しています。

これまで脱毛に関しては、電気針脱毛、光脱毛、ワックス脱毛、クリーミ脱毛などが行われて来ましたが、それもトラブルが多く、また、はつきりとした効果が出ないなどの理由で敬遠されています。

あなたを きれいに する技術

美容外科医が教える自然な美しさと若々しい生き方

Vol.2

女性の40代は第2の青春と言われています。しかし鏡を見ると、顔のシワとタルミに気付いて愕然。こうした中で、より積極的な自分を取り戻すために、加齢による外見の衰えを治したいとお考えになる方が増えています。今月はアンチエイジング(若返り)のさまざまな方法についてお伝えします。

手術の時期としては、できるだけ早い時期の治療が望まれます。早期治療は手術範囲が少なくて済み、回復も早いのです。しかも翌日から通勤することも可能です。

間維持できます。必要に応じて再手術も可能です。

痛や肩こりまで緩和された

ワや丸く垂れ下がったタルミも、
目立たない下まぶたのふちを切
つて治すことができます。上眼瞼
の皺取り術によって、眉を上げよ
うとする緊張が取れ、自然に額の
シワがなくなります。その他、頭

皮膚の下の筋膜を吊り」に余分な皮膚を切除し、大きなシワやタルミを目立たなくするのです。あわせて、皮膚の下の余分な脂肪を吸引したり、頸の下の首のタルミをとることも出来ます。耳の前や後、髪の毛の中の皮膚を切るので傷跡は目立ちません。これらは局部麻酔で手術ができます。入院が必要かどうかは手術のレベルに応じて決めるのですが、原則的に

し、タルミが出てきます。顎のラインや鼻唇溝(鼻の両側から口の外側に伸びる深いしわ)が得に目立つてきて、実年より老けてみられることがあります。それを改善するには、タルミとシワを取ることが一番効果的。これらはフェイエ

まず、外科的に手術をして若返る方法です。年をとると、顔の皮膚と脂肪や筋肉の間のつながり

外科的治療

また早期治療する」とにより、外観的にも他人から気付かれるほどの激しい変容がなく、「いつも若々しいね」と感じさせることができるのであります。また、アメリカのある

A close-up, profile photograph of a woman's face and upper torso. She has dark, wavy hair and is wearing a white, strapless top. Her gaze is directed upwards and to the left. Water droplets are visible on her skin, particularly on her neck and hair, suggesting she is in or just out of a body of water. The background is a blurred, light blue color, creating a serene and intimate atmosphere.

非手術治療

施術です。

前額部、眉間、目尻や口周囲の皺の治療では、手術ではなく注射によって行っています。以前、コラーゲン注射を真皮内や皮下によく行っていましたが、現在、ヒアルロン酸（人工コラーゲン）と呼ばれて（います）が一番広く使われにおいては、医師の注入技術が結果に大きく影響するため、注入技術の熟練が要求されます。こうした注射は回復期間がなく手軽に施行できるため、患者さんの受け入れも良く、今後多くの製品が開発されると思われます。

を長く持続するのが特徴です。最近ではヒトから採取したコラーゲンなどの真皮細胞外基質注入剤が米国で認可されたり、患者自身から採取した組織を培養し、生産されたコラーゲンをシワに注射するなどの施術も海外では行われているようです。



盛·美容外科院長
感虹眼

盛・美容外科 SHENG COSMETIC SURGERY CLINIC
上海市浦東新区嵐山西路1029号中電大酒店1603室
完全予約制 月~土9:00~18:00※日本人スタッフ常駐／各種カード可
TEL : 021-5878-8082 (日本語) 021-5878-8183 (中国語)

あなたを きれいに する技術

美容外科医が教える自然な美しさと若々しい生き方

Vol.3

美しいボディラインは、すべての女性の憧れ。しかし、「授乳を終えたとたんバストがしぶんってしまった」「温泉旅行に行きたくない」「下半身は太っているのにバストはペチャンコに…」という切ない話を、美容クリニック外来診療中によく聞きます。今回は豊胸術と脂肪吸引術についてです。

豐胸術

免疫疾患との因果関係は否定され全世界で多くの医師が再び使用されています。バッグの種類は、生理食塩水バッグ、ハイドロジェル

成学会では、患者さんにお勧めしないという方針をとっています。バッグ(インフラント)挿入法(人工乳腺法とも呼ばれています)は1992年、乳がんや自己免疫疾患の原因になるのではないかとかいうことが指摘され、アメリカのFDA(米国食品医薬品局、これは日本における厚生省です)がシリコンバッグ使用中止要請を出したこともあります。しかし、現在では、シリコンレルガム・自

崩れた乳房の形を改善させるには、豊胸術という外科的治療方法があります。いま、豊胸術は、バング挿入法と脂肪注入法の大きくふたつに分けられます。しかし、脂肪注入法は、施術後半年位経つと脂肪が吸収されてしまい、せつたなど問題点が多いため、日本整形外科

ー・シ・ヴ・シリ・コン・バ・ッ・グと考・え・ら
れ・て・い・ます。

コーヒーシグシリコンは、万が一

表面の膜が破れても体内に拡散しない素材です。また、表面の膜は3層構造になっています。そのため耐久性にも優れ、破れる心配はほとんどありません。表面は被膜拘縮を予防するため、特殊な凹凸にデザインされたテクスチャードタイプになっています。

アプローチ(バック)を挿入する場所は、ワキ・乳輪・乳房下の三箇所の中から選ぶことができますが、それぞれに一長一短があります。日本で一番行われているのは、乳房下からのアプローチです。麻酔は局所麻酔、局所麻酔と静脈麻酔の併用、全身麻酔のいずれかで行います。

一・炭酸ガス注入法・エンダモロジーがあります。最近では超音波

を利用する方法もとられています。

脂肪吸引の歴史は今から約25年前にさかのぼり、1977年位に始まつたカニューラ吸引法が現在も主流です。これは小さな皮膚の切開口から広範な皮下脂肪

炭酸ガス注入法(カーボメット)
炭酸ガスを脂肪組織に浸透させます。その部分の脂肪細胞が燃えることによりエネルギーが作られます。代謝を良くします。しかし、脂肪細胞は減りません。



盛・美容外科院長
盛虹明

盛・美容外科 SHENG COSMETIC SURGERY CLINIC
上海市浦东新区崂山西路1029号中電大酒店1603室
完全予約制 月~土9:00~18:00※日本人スタッフ常駐/各種カード可
TEL : 021-5878-8082 (日本語) 021-5878-8183 (中国語)